

連結子会社におけるサーバーへの不正アクセスに関するお詫びとご報告

2026年6月12日

REXT Holdings 株式会社

代表取締役会長 兼 社長執行役員 塩田 徹

平素より格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、当社の連結子会社である株式会社 D&M（以下「D&M」）において、社内のファイル共有サーバーが第三者による不正アクセスを受け、ランサムウェアに感染したことが判明いたしました。

お客様ならびに関係の皆さまには大変なご迷惑、ご心配をおかけすることを、深くお詫び申し上げます。

本日時点で把握している事案は以下の通りです。

・概要

2026年6月1日に、D&MがFAXデータを保存するために用いていたファイル共有サーバーがランサムウェアに感染していることが発覚いたしました。調査の結果、当該機器に保存されていた過去約2年分のFAX受注データ（PDF）に含まれる、お取引先様および顧客の個人情報が、外部に流出した可能性が高い状況にあります。

・個人情報の漏えい状況について

2024年8月1日～2026年6月1日までにD&MのFAX番号に送信されたデータに記載された個人情報の漏えいの可能性が否定できません。

（お取引先様および顧客の皆様の名、住所、電話番号等）

※現時点でクレジットカード情報や銀行口座等の財産的情報は確認されておりません。

対象件数：633件

・原因

第三者がVPN機器を経由し、D&Mのサーバーに不正アクセスしたことが判明しております。

・二次被害の可能性について

本日時点において、漏えいした情報が不正に利用されたことによる二次被害は確認されておりません。

しかしながら、漏えいした情報が悪用され、「なりすましメール」や「不審な電話・郵便物」等が発生する可能性を完全に否定することはできません。身に覚え

のない連絡や、不審なメール・添付ファイル等には十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

・現在の状況および今後の対応

公的機関への対応について：本件につきましては、関係する公的機関への届出・報告を順次実施しております。

通常業務の再開：発覚当日に安全を確認のうえ通常業務を再開しており、日常の業務運営への支障は軽微です。

セキュリティ対策の強化：該当ファイルサーバーのネットワークからの切り離しおよびVPN機器のセキュリティ対策は完了しており、今後はさらなる監視体制の強化と再発防止を徹底してまいります。

・本件に関するご相談窓口

株式会社 D&M セキュリティ事務局

メールアドレス：security_info@dmsupporter.jp

お取引先様をはじめ、関係者の皆様には重ねて深くお詫び申し上げます。今後、新たな報告すべき事実が判明した場合には、速やかに公表いたします。

以上